



令和6年12月21日(土) No. 23



▲会長挨拶



▲玉川会員退会のご挨拶



▲釜谷直前会長乾杯の発声



▲松尾副会長閉会の挨拶

会長の時間

会長 大庫 隆夫

第二十一回 クリスマス特別編 「多木のレカー」

加古川市には可愛らしい「多木のレカー」と呼ばれた軽便鉄道がありました。レカーとはレールカーの略かと思われます。赤と白で綺麗に塗られたサンタクロースカラーのキハ2型気動車が野口町円長寺に保存されています。

化学肥料製造会社の多木製肥所(現在の多木化学)の肥料製品を積み出すための鉄道として、大正十年に野口線が開業、大正十二年に土山線が開業しました。両路線とも貨物輸送が主目的でしたが地域の足として一両だけの可愛らしい気動車や貨客混合列車がのんびりと運転されるだけでした。

野口線は加古川市の行政施設が集中する野口駅へ乗り入れていたことや、沿線に多木化学、住友精化、テイエルブイ、ニシカワ食品などが在ったことから、通勤客などが僅かに利用していました。

一九八〇年代に入り国鉄貨物営業の縮小の影響を受け、土山線を経て土山駅で国鉄線へ受け渡す貨物輸送ができなくなかった事、更に野口駅で接続する国鉄高砂線が昭和五十九年中に廃止が決まり、昭和五十九年二月一日に鉄道全線が廃止されました。

最終営業日昭和五十九年一月三十一日は大変寒く大雪の中お別れ列車が運行されました。赤と白のサンタクロースのようなお別れレカーがホワイトクリスマスのような景色の中をコトコト走ったのでした。

子供のころ生まれ故郷の別府町新野辺北端の田んぼ道でよく遊んでいました。田んぼの中を一両だけで走るレカーの姿が今も懐に焼き付いています。坂井の駅へ遊びに行き、レールを止める犬釘を引っ張ったら簡単に抜けて驚きました。何本も引き抜いて自宅へ持って帰りました。レカーが転覆せずに済んで良かったです。別府鉄道の皆さまごめんなさい。良い子の皆さんはこんな事をしては駄目ですよ。



幹事報告

1) 本日はありません。

出席委員会

☆ 今 週 会員数74名 出席51名 出席免除8名 欠席15名
 ☆ 欠 席 者 省略
 ☆ 前 々 週 会員数 75 名 出席52名 出席免除10名 欠席12名



親睦活動委員会

例会場当番

1月7日(火) 前田・森
 1月14日(火) 水埜・森田



プログラム委員

本日12月21日(土)	12月24日(火)	12月31日(火)	1月7日(火)
年末家族例会 午後6時～(例会変更:24日) 於;加古川プラザホテル ロータリー家族委員会担当	21日に 例会変更	例会取りやめ [定款第7条 第1節(d)(1)]	新年例会

1月のおよろこび

◆ 誕生日祝 省略
 ◆ 結婚記念日祝 省略
 ◆ 出席表彰 省略
 ◆ 会社創立記念日 省略



年末家族例会



